

# 令和元年度花巻市民芸術祭第13回文芸大会

## 児童・生徒の部 入選作品

### 【詩】

\*小学生の部

・奨励賞

「なみだ」

花巻小学校 4年 水上 ひまり

いやなこと 悲しいことがあったときには  
なきたくなることがある  
そしたら  
何か熱いものがジワッと出てきて  
こぼれそうになる  
でも でてきてほしくないから  
「ぐっ」と おしこむ  
熱いものが通ったあとがいたい  
じんじん ひりひり  
じんじん ひりひり  
でも、みんなの前ではえがおをつくる

「ないていいんだよ」っていうけれど、  
なくと負ける  
そんな気がする  
だから「グッ」とおしこむ

・奨励賞

「空」

花巻小学校 4年 君塚 友侗

あの真っ青な空で泳いでみたい  
空のかなたの水平線を  
雲の広がるサンゴ礁を  
そして見てみたい  
その雲の上に広がる  
“青”と“緑”にみちた星を  
そんな場所を泳いでみたい  
そしたらどんな気持ちだろう

\*中学生の部

・奨励賞

「影」

宮野目中学校 1年 橋本 蓮希

影はひとつじゃない 光にてらされ  
うきでるものだけじゃない  
僕たちに今があるのは  
僕たちを支えてくれる  
たくさんの影たちのおかげ

影はひとりじゃない 今日に見えて  
はたらいてくれるひとだけじゃない  
僕たちに未来があるのは  
「今」をつくってくれる  
おおぜいの影たちのおかげ

僕たちには今がある 未来がある  
ならその今を 未来をなににつかおう  
それなら これから生まれる  
たくさんの子たちの未来をつくるために  
僕はだれかの「影」になりたい

・奨励賞

「黒板」

宮野目中学校 1年 小森 空

ぼくはいつも 教室にいます  
勉強の時になるとみんな僕を 見てください  
みんなの頭がよくなっているのを  
いつもみています  
その時が一番うれしいです

ぼくはいつもかべにくっついてます  
先生がぼくにチョークで書いてくれます  
みんなが楽しそうに勉強しているのを  
いつも見ています  
その時が一番楽しいです

・奨励賞

「地域の香り」

宮野目中学校 1年 森川 康亮

地域の香り 探せば数えきれない  
でもつんと鼻にくる 草焼きのにおい

初めての旅行 新しい香り数えきれない  
でもあの鼻にくる 草焼きのにおいはない  
帰ってきて やっぱりいつもの空気  
でも帰ってきたと思う 草焼きのにおい

地域の香り 生まれたときからある香り  
草焼きのにおいはあんまり好きじゃないけど  
地域を表す とてもいい香り

・奨励賞

「葉」

宮野目中学校 1年 大ヶ生 琢音

僕たちは風にゆられている  
僕たちはとんでいる  
まるで小鳥みたいに  
僕は空をとんで楽しいと言った